



私たち東都保健医療福祉協議会（すこやか福祉会他）は、平成22年4月介護職員として16名の新卒職員を受け入れました。今後は協議会内だけでなく、日本の介護事業の担い手となって活躍してくれることを期待し、いっしょに成長していきたいと思っています。

新入職・新規事業所
2つの新たな息吹

**あおと
介護保険相談室
【居宅介護支援事業所】**

2010年
**5月
OPEN**



社会福祉法人 すこやか福祉会
株式会社 ファミリーケア
2010年5月1日 第13号
＜4月・7月・10月・1月 年4回発行＞

2010年5月1日、すこやか福祉会の居宅介護支援事業所としては2ヶ所目となる「あおと介護保険相談室」を開設します。

場所は葛飾区のほぼ中心。青砥駅北口から徒歩5分。グルメシティ（スーパー）のハス向かいにあります。

私は高齢者福祉の仕事に関わり始めて15年の間に「福祉用具選定相談員」「老人保健施設」「通所介護」「介護支援専門員（ケアマネ）」の4種類の現場を実務体験してきました。介護支援専門員（ケアマネ）としての経験は、葛飾・足立・港区で通算して6年になります。

私はこれらの経験を踏まえ、『高齢者の望む生活を尊重しつつ、笑いにあふれた生活へと心が動く支援と組織運営』を目指します。

どうせなら、介護保険サービスを最大限有効に活用し、楽しみが一つでも増えて、「気がついたらリハビリになっていた」なんて、なるとよいですね。

あおと介護保険相談室 所長 初沢 忠人



名称：あおと介護保険相談室（居宅介護支援事業所）

開設日：2010年5月1日

所長：初沢 忠人

所在地：東京都葛飾区青戸

5丁目1番1ムサシビル

TEL:03-5650-1270 FAX:03-5650-1260

＜交通案内＞ 京成線「青砥駅」より徒歩5分



「福祉・介護事業の総合的な発展をめざして」**社会福祉法人すこやか福祉会
2010年度事業活動方針<抜粋>****●地域から期待される事業体としての「3つの視点」**

- (1) 地域住民の生活と人権を守り、事業を広げる「たのしみと活用と提案」の視点
- (2) 地域の要求に応え、医療・保健・福祉を総合的に展開する視点
- (3) 安心して住み続けられるまちづくりの視点

●事業を進めるにあたっての「4つの重点課題」**1. 安定的な経営の維持発展をめざすために****① サービス提供を継続させるためには経営の観点は必要**

社会福祉事業の経営は非営利的な目的を有します。しかし、目的のためであってもその経営やサービス提供を維持するためには経営の観点は重要なポイントです。

事業を進めていく上で、社会福祉法・老人福祉法・児童福祉法・介護保険法・労働基準法などの法令遵守を徹底していくことが必要です。昨年設置した法令遵守委員会の機能強化をすすめていきます。

また、私募債発行等による資金調達の可能性の追求も課題となります。

② 新たな地域・求められる地域での保育事業の展開を検討し、事業構造の整備を進める

今、待機児童が多く、「保育園に入りたい」という保護者の願いは本当に切実な状況です。

保育を必要とする多くの子育て世代の要求に応えられる事業展開が課題となります。私たちは小合保育園の公募再申請や他行政区も視野に入れた新たな地域・求められる地域での保育事業の展開を追求します。保育事業部としての集団化や機構整備を進め、経営基盤をさらなる安定化をめざします。

③ 利用者増を基本としつつ、介護報酬改定に対応した収益増、経費節減の取り組み強化

基本的には利用者増をどう実現できるかが最大の課題です。

昨年の介護報酬改定は加算方式による不十分な改定内容でしたが、条件を満たせば基本的に算定・取得する方向で対応します。加算の取得は、介護の質の向上、職員のスキルアップ等を目的に算定するという位置付けが重要となります。

経営改善の取り組みとして、事業所・施設での「経営改善検討会」を引き続き開催します。今年度協議会

全体で取り組む「協議会8億円経営改善運動 2010」に積極的に参加し、無理やムダをなくし効率性の向上に努力します。この改善運動で法人目標として4300万円の改善をめざし、単年度5000万円の大幅黒字達成を目標とします。磐石な経営確立が最大の課題です。

**2. 地域での連携を軸に、福祉をつくり、制度を変える先頭に****① 福祉をつくり制度を変える運動の牽引者として**

地域のなかで介護ウエーブや待機児童の解消をめざした保育の充実・整備に向けて、わたしたちすこやか福祉会が民主的変革のための運動の中心としての役割発揮が重要です。

また、活動再開し、新たな展開へと脱皮を進めつつある「すこやか福祉会を支援する会」との共同歩調を強め、支援の輪を広げていくための具体化な活動をすすめていきます。

② 福祉・介護を受ける権利を守る取り組みとして

世界的経済危機のなか、経済的な理由で必要な福祉や介護を利用できない、利用を減らさざるを得ない深刻な事態が広がっています。自治体に独自減免・軽減制度の実施について強く求める必要があります。

社会福祉法人の減免制度の改善要求など、対象・内容の拡充をはかる取り組みが必要です。また、すこやか福祉会独自の減免制度も検討が必要です。

3. 後継者養成と職員の確保・定着対策の強化を**① 事業の中心を担う管理者の養成は急務の課題**

地域の要求に応え、介護・福祉事業をさらに前進させていく上で、管理水準のいっそうの向上が強く求められています。世代交代や事業拡大を進めていくためには、次代を担う管理者の養成が不可欠の課題です。

② 確保と定着は「車の両輪」：最も有効な確保対策は、離職を生まない定着対策

不況により応募者急増しているが、短期間での退職も急増しているのが実態です。定着に向けた対策が急務。昨年度に引き続き「介護職員処遇改善交付金」を積極活用し、賃金アップや労働条件整備を進めていきます。

「ケアワーカー学生支援室」の活動への協力と千住介護福祉専門学校卒業生の可能な限りの受け入れを追求します。計画的雇用と離職を生まない定着対策の具体

化：「働きがい」「利用者への貢献」「労働条件」。

③ 教育・研修を重視し、技術の向上と人材の育成をすすめるために

研修計画を見直し、職員一人ひとりがキャリアアップできる質の高い教育・研修を行ないます。また、保育事業部から協議会の制度教育への参加を進めていくことも課題です。また、新たな事業展開による職員構成の検討と施設長・職責者を担える幹部職員の育成が課題です。必要であれば外部からの幹部採用も検討します。

この間、介護・保育の事業を展開する中で理論と実践の蓄積が進んできました。そのことを内外の研究会や運動交流集会へ、大いに発信していくことが必要です。また、発表事例集などの発行も行なっていきます。



4. 福祉・介護事業の総合的な発展をめざして

① 中・長期計画の構想を持ち、全職員が参加する事業・経営活動を

3つの視点を基本に、「地域で何が必要とされているのか」を明らかにするとともに、地域の要求を実現するためにあらゆる「知恵と力」を集め、全職員が参加した事業・経営活動の構築が重要な課題。短期的な視点だけでなく、人事政策を含めた数年先を見越した中・長期的な計画の早急な検討が課題となります。

今年度ほぼ確定した事業計画では、下記の5ヶ所の開設を実施します。

4月：ひよどり学童保育クラブ

5月：あおと介護保険相談室

地域包括支援センター青戸・亀有出張相談所

11月：グループホームなりひら（仮称）

小規模多機能サービスなりひらの家（仮称）

② 社会福祉法人としての組織形態は、私たちの理念を具現化する上での有効な法人形態

社会福祉法人の社会的意義と私たちの理念を職員・地域の方々みんなで深めながら、理事会・評議員会の機能の検討、「すこやか福祉会を支援する会」の組織化、法人運営上のコンプライアンスや事業整備、本部事務局機能の充実強化、就業規則の整備など、検討の必要なさまざまな課題に取り組んでいきましょう。

＜すこやか福祉会常務理事 菊地 雅彦＞



皆様はじめまして。H21年9月よりグループホームみたて喜多さん家のユニット長を任されております横倉大太郎（よこくらだいろう）です。

H19年1月に喜多さん家に異動する以前はすこやか福祉会の訪問介護ファミリーケア新小岩で勤務していました。（新小岩事務所の皆さ～ん！おひさしぶりで～す。）

さて、グループホームみたては港区港南という地域にあります都営住宅の1階と2階のフロアを利用して2ユニット（喜多さん家・弥次さん家）で事業運営をおこなっています。その他に訪問介護、通所介護、居宅介護支援、高齢者グループリビング（見守りつき住宅）の5事業が集まり高齢者複合施設「すこやかの家みたて」として介護事業を展開しています。

すこやか福祉会のグループホームでは基本理念の中で「地域の人々との繋がりを大切にし、施設ではなく“地域の中で安心して暮らしつづけられる家”」ということを掲げています。

入居者やそのご家族また地域の方々また職員と共に協力しあい「喜怒哀楽」があふれるホームを目指し精一杯がんばっていきたいと思います。皆様の温かいご支援、ご協力をいただきますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。





「ジャガイモの甘味噌和え」

～作り方(1人分)～

- ① 鍋にお湯を沸かしておく。
- ② ジャガイモ 1 個を適当な大きさに切る。(写真は 4 等分位です)
- ③ ジャガイモを茹でる。
- ④ 茹でている間に味噌だれを作成する。(味噌、みりんそれぞれ適量)
→少し甘め味が美味しいよ♪
- ⑤ 茹で上がったジャガイモとタレを合わせてサッと煮て完成!!

～このメニューが生まれた理由～

私がトレーナーのヘルパーに同行して、あるお宅に伺った際、北海道出身の利用者さんであることと、ジャガイモや牛乳が大好きな事を伺いました。普段は決して食事が多くないその利用者さんが牛乳たっぷりのシチューや、ジャガイモ料理だとペロッとたいらげてしまうそうです。そこで私がトレーナーさんから受け継いだのがこの「甘味噌和え」ホクホクのジャガイモと甘辛い味噌ダレの相性が抜群です♪皆さんも是非一度お試し下さい!

ケアステーションみさと 鈴木 町子

寄付の御礼

社会福祉法人 すこやか福祉会

常日頃から当法人の社会福祉事業にご協力・ご支援に感謝申し上げます。この間、貴重なご寄付を多くの方々からいただきました。心からお礼申し上げます。

● すこやか福祉会 平成 21 年度寄付金収入総額 9,368,544 円

施設の充実に役立つよう、大切に活用させていただきます。高齢になっても、障がいがあっても、安心して住みなれた地域に住み続けることが可能になるよう、また「いつでもどこでも誰でも安心してサービスが受けること」ができる介護保障の実現のために、役員一同、これからも奮闘していく所存です。

どうぞ今後とも、今までと変わらないご支援・ご協力を重ねてお願い申し上げ、お礼にかえさせていただきます。

介護スタッフ 大募集

<募集地域>

東京都足立区・葛飾区・墨田区・江東区・江戸川区
港区・埼玉県三郷市・八潮市、千葉県松戸市

<応募資格>ヘルパー2級以上

<勤務時間>ご相談ください

【給与】

<特養・グループホーム・デイサービス>

時給 1,060 円～

<訪問介護>

時給 1,500 円～



未経験者歓迎
研修制度あり

【応募方法】

応募先電話番号 03-5813-9251 採用担当 中村

【採用までの流れ】

まずはお電話にてご連絡ください。担当者より面接日をご連絡いたします。

※ お仕事に関するご相談・ご質問も喜んで承ります。



春の新入職員にはいつも新たな風を感じます。広報委員会でも、ホームページの新たな取り組みとして「グループホームぶらり日記」「ダイレク」「お手軽クッキング」いう3つメニューを追加することとなりました。皆さん是非ご覧ください

本部事務局〒120-0023 東京都足立区千住曙町4-16

TEL 03-5813-9251 FAX 03-5813-9252

URL すこやか福祉会 <http://www.sukoyaka-fu.or.jp>

URL ファミリーケア <http://www.family-care.co.jp>